

滋賀県基本構想「未来を拓く8つの扉(仮称)」

長期ビジョン編

第1 滋賀の強み(3つの力)

強みを活かし次の世代も幸せや豊かさを実感できる滋賀の未来を拓く

人の力

自然の力

地と知の力

活かす

第2 時代の潮流と課題

1 人口減少社会の到来と少子高齢化の進行

2 暮らしを取りまく様々な課題

- (1) 健康
- (2) 働く
- (3) 住む
- (4) 学ぶ・育てる
- (5) 楽しむ
- (6) つながる

3 経済環境の変化と未来を先取りする産業の展開

4 低炭素社会の実現と自然環境の保全

5 災害に強い県土づくりと社会資本の計画的な維持管理

6 地方自治を取りまく状況

- (1) 地域主権改革
- (2) ひっ迫した県財政
- (3) 公共サービスの新たな担い手

第3 未来を拓く共生社会へ

【将来の姿】

暮らしの将来の姿

- (1) 健康
いくつになっても活動的でいられ、幸せな最期を迎えられる社会
- (2) 働く
仕事と家庭や地域生活を両立できる社会
- (3) 住む
歩いて暮らせる安全・安心で快適な社会
- (4) 学ぶ・育てる
人間性や生きる力を育む社会
- (5) 楽しむ
伝統・文化や自然、地域に親しめる社会
- (6) つながる
交流を深め、支え合う、つながりのある社会

地域の視点で描く将来の姿

環境との共生を図りながら、地域特性を活かした産業が展開する資源循環型の地域社会で、自然災害に強く、安心して暮らせる社会

経済・産業

環境

県土

「基本理念」 「未来を拓く共生社会へ」とともに 琵琶湖とともに

第4 県政経営の基本姿勢

- (1) 市町とともに地域主権社会を担う存在感ある県政経営
- (2) 県民から信頼される県政経営
- (3) 滋賀の存在感を高める県政経営
- (4) 持続可能で活力ある県政経営

プロジェクト編

第1 滋賀の未来戦略

3つの力を活かすことにより社会成長と経済成長を同時に図り、これらの成長をさらに3つの力の高まり、蓄えにつなげ、「未来を拓く共生社会」を実現する戦略

目指す姿「住み心地日本一の滋賀」

第2 未来戦略プロジェクト

不安なく楽しく暮らす滋賀(人の力を活かす)

人と自然がつながる美しい滋賀(自然の力を活かす)

たくましく活力に満ちた滋賀(地と知の力を活かす)

安全・安心な滋賀(未来戦略を支える)

1 子育て・子育て応援プロジェクト

2 働く場への橋架けプロジェクト

3 地域を支える医療福祉・在宅看護プロジェクト

4 低炭素社会実現プロジェクト

5 琵琶湖の再生プロジェクト

6 滋賀の未来成長産業プロジェクト

7 地域の魅力まるごと産業化プロジェクト

8 みんなで命と暮らしを守る安全・安心プロジェクト

戦略的な施策の展開

着実な推進に向けて

「住み心地日本一滋賀プラン(仮称)」

プロジェクトの実施計画

施策の具体化

部門別計画A

部門別計画B

部門別計画C

毎年度の施策の構築
予算編成